

1. 学習項目

金ぞくのあたたまり方

2. 本時の目標

- ・ 金属の一部を温めると、温めた所から順に温まっていくことを、実験によりとらえる。

3. 本時の展開

ソフト該当項目

「物のあたたまり方」

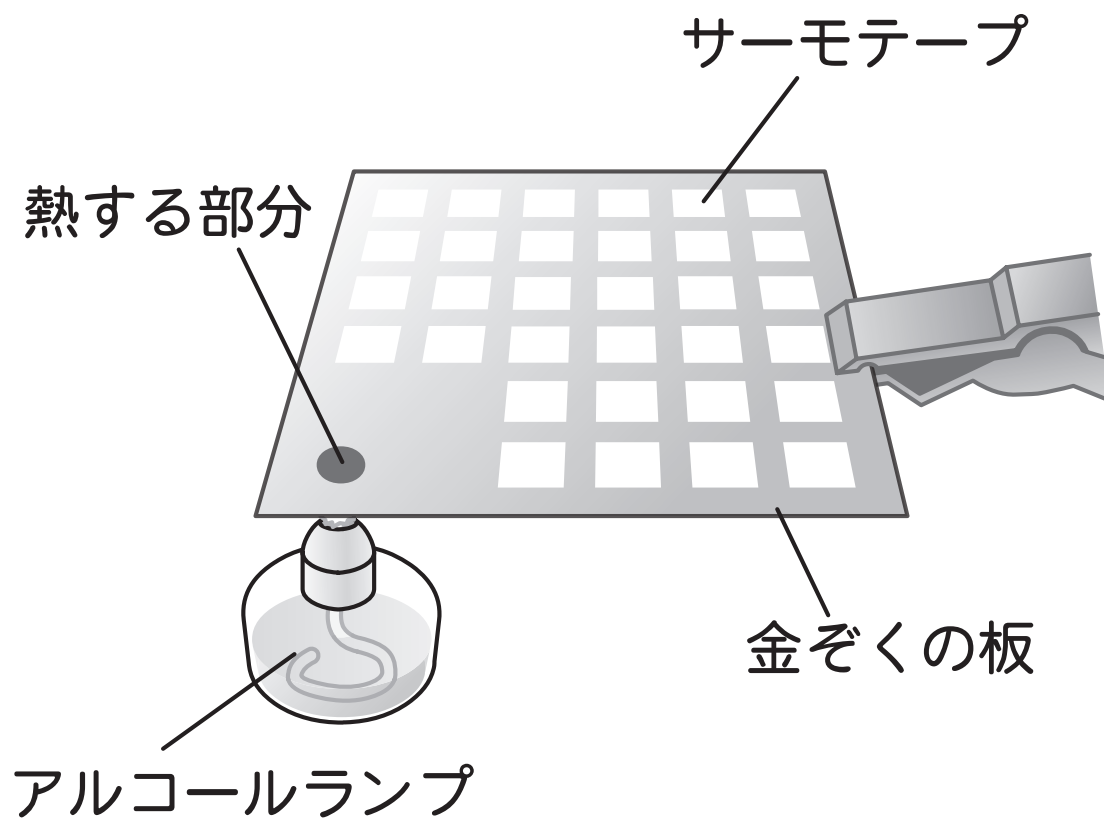
ステップ1 金ぞく

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ	＜実験1＞	1. 金属棒は、どのような温まり方をしたか、想起させる。	1. 金属棒の温まり方の実験を想起する。
見通しをもつ	＜実験1 結果＞	2. 画面で傾いた金属棒の温まり方を確認させる。	2. サーモテープの色の変化から、温めた所から上にも下にも同じように温まることが分かる。 ・ 画面からサーモテープのはたらきについて確認する。
考える	＜実験2＞ ＜実験2 結果＞	3. 金属板の端を温める実験をさせる。金属板の一部を温めるとどのようにして温まっていくかを予想させる。実験の結果を実験前の予想図の上に色を変えて重ねてかかせる。 4. 実験2の結果を画面で振り返りながら確認させる。	3. 金属の端を温める実験をする。温まり方を予想し、ワークシートに記入してから実験する。 4. 実験結果をワークシートに予想と重ねてかく。温めた所から順に広がりながら温まっていることを確認する。

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
まとめる		5. 金属棒と金属板の温まり方を比較し、実験の結果分かったことをまとめ、ワークシートにかかせる。	5. ワークシートに分かったことを記入し、金属棒は線状に温まるが、金属板は温められた所を中心にして円状に広がりながら温まっていることを理解する。

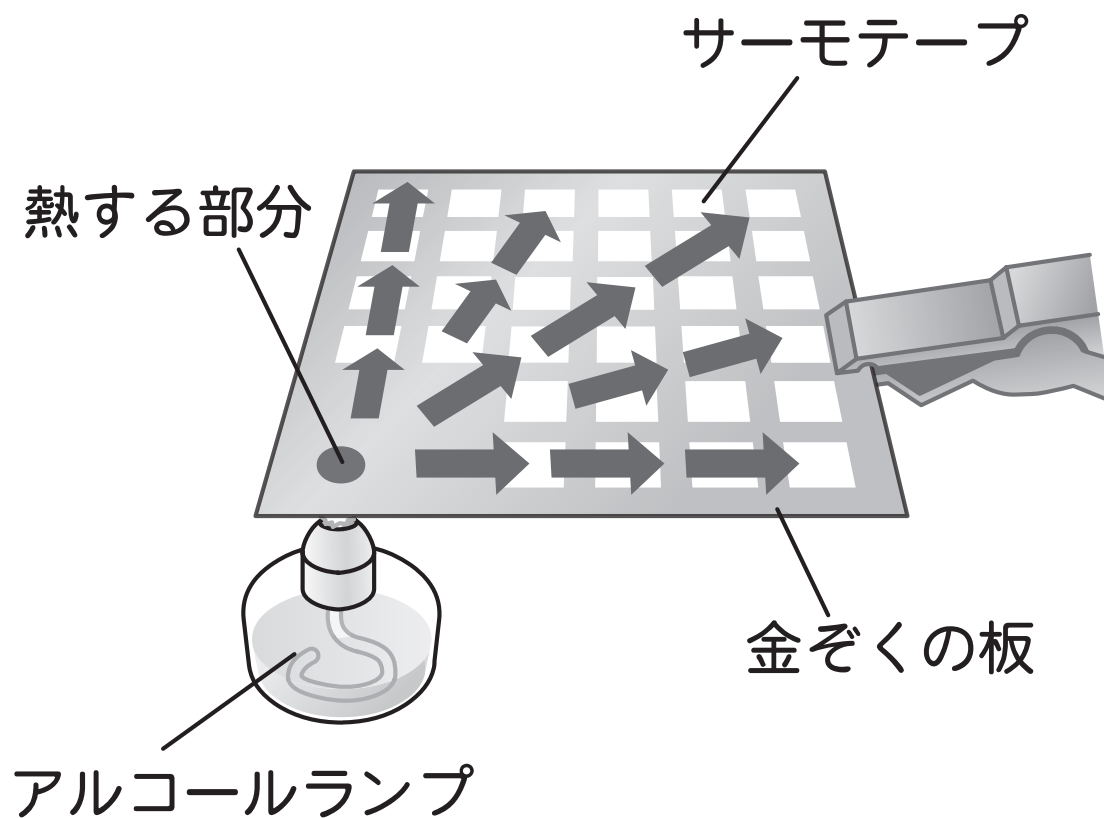
memo

- ① 金ぞく板のあたたまり方を予想して、下の図にかきましょう。
- ② 実験結果 (金ぞく板のあたたまり方) を予想の上から赤鉛筆でかき入れましょう。



- ③ 金ぞくのあたたまり方について分かったことをまとめましょう。

- ① 金ぞく板のあたたまり方を予想して、下の図にかきましょう。
- ② 実験結果 (金ぞく板のあたたまり方) を予想の上から赤鉛筆でかき入れましょう。



- ③ 金ぞくのあたたまり方について分かったことをまとめましょう。
